

# J!NS PC NEWS

モニター・ディスプレイから発生するブルーライトの脅威から目をプロテクトする機能性アイウェアJINS PCに関するニュースをお届けします！



## TOPIC 1

### オフィス環境下における眼の疲れの軽減傾向を確認

日本マイクロソフト株式会社の協力による実証実験を実施

アメリカ合衆国に本社を置く世界最大のコンピュータ・ソフトウェア会社マイクロソフト社の日本法人、日本マイクロソフト株式会社の社員様ご協力のもと、「JINS PC」着用状態でのPC作業による目の疲れの抑制効果について、実証実験を行いました。

## TOPIC 2

### 広がる企業導入・クリニックでの取扱い実績

教育機関における導入決定

既に JINS PC を活用いただいている日本マイクロソフト社のほかにも、80 年以上の歴史を持つ大正大学での導入や複数のクリニックでの販売が決定しました。

## TOPIC 3

### 発売以来 JINS 販売本数ランキング5週連続1位を記録 定番の度付アイテムを抑え、JINS 全店での週間販売本数、異例の5週連続第1位を獲得！

2011 年9月 30 日の発売開始後、度なしメガネにも関わらず「JINS PC」が 1500 種類以上ある JINS 全プロダクトの中で、5週連続第1位という、異例の販売本数を記録しました。

## TOPIC 1

# オフィス環境下における眼の疲れの軽減傾向を確認

## 日本マイクロソフト社協力「JINS PC」の実証実験においても、ディスプレイ作業に伴う眼の疲労の軽減傾向が確認されました

アメリカ合衆国に本社を置く世界最大のコンピュータ・ソフトウェア会社マイクロソフト社の日本法人、日本マイクロソフト株式会社の124名様にご協力をいただき、「JINS PC」着用状態におけるPC作業による眼の疲れの抑制効果について、実証調査を行いました。

実験では、10月初旬より約2週間にわたりJINS PC装用・非装用の各ケースにおける全14項目からなる目の疲労に関するアンケート調査を実施。結果、「ピントが合わない」、「モニターがギラギラ見える」、「目の周りや奥が痛いと感じる」、「目の周りや奥が痛い」、「首、肩、背中、腰が痛い」などVDT(\*1)作業に起因すると思われる項目の多くにおいて改善傾向がみられました。2011年6月の南青山アイクリニックにおける実証実験(\*2)に続き、実際のオフィス環境下においても、JINS PC装着による眼の疲れの軽減傾向が、統計的に有意な形で確認されました。

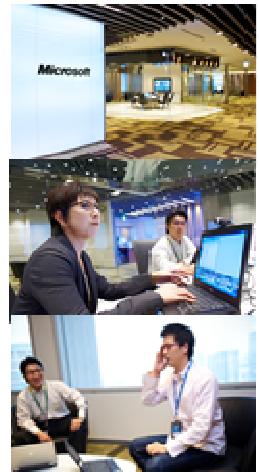
\*1 Visual Display Terminals \*2 参照:<http://www.minamiaoyama.or.jp/bluelight/index.html>

### 【JINS PC装用／非装用時それぞれにおいて月曜日朝の状態と金曜日夕方の状態を比較】

※下記は、JINS PCの装用時と非装用時を比較し、全14項目中、統計的に見ても有意に目への負荷が軽減された5項目となります。

※(↓)の矢印は、該当項目において統計的にも有意に改善傾向(眼への負荷の低減)が確認された事を意味します。

※(↑)の矢印は、該当項目において統計的にも有意に状態の悪化傾向(負荷の増加)が確認された事を意味します。



	ピントが合わない	モニターがギラギラ見える	首肩背中腰が痛い	ストレス	目の周りの奥が痛い
JINS PC有り 1日目の朝と4日目の夕方比較	負荷が低減 ↓	負荷が低減 ↓	負荷が低減 ↓	負荷が低減 ↓	負荷が低減 ↓
JINS PC無し 1日目の朝と4日目の夕方比較	負荷が増加 ↑	負荷が増加 ↑	負荷が増加 ↑	負荷が増加 ↑	負荷が増加 ↑

#### 調査概要

- アンケート有効回答者数 124名(男67女57)
- 実験参加要件:日常生活で眼鏡を使用していない男女(裸眼もしくはコンタクト装用者)
- リクルート方法:Microsoft社内での広報の上、社員の自主登録
- 実施方法:二週間の実施期間中、第一週目を「JINS PC装用」、第二週目を「JINS PC非装用」の状態で目の疲れに関する14項目のアンケートに毎日回答。アンケートは参加人数の関係上、グループを2群にわけ展開。
  - ◆JINS PC装用期間:第1群:10月3日(月)~7日(金) / 第2群:10月11日(火)~14日(金)
  - ◆JINS PC非装用期間:第1群:10月11日(火)~14日(金) / 第2群:10月17日(月)~21日(金)

### 【南青山アイクリニック東京副院長 井手武先生(実験監修)解説】

「LEDモニターなどから多く発せられるブルーライトは、可視光線中最も波長の短い領域に属する光です。ブルーライトは、赤色などの波長の長い光に比べて(1)光が錯乱しやすく、(2)像をぼやけさせやすい、といった性質があります。わかりやすい例としては、宇宙から地球を見ると全体がほんやりと青く光って見えますが、これは波長の短いブルーライトがいろいろな方向に散らばり、大気中で散乱しているからです。像がぼやけるということは、人間の眼が絶えずカメラのオートフォーカスのようにピントを合わせようと動いているにも関わらず、ピントを合わせづらい状態が続いている事になります。

つまり、このような光の特性を持つブルーライトが多く含まれる昨今のLEDディスプレイを長時間凝視しながらのオフィス作業は、眼のピントを調節する筋肉などに大きな負担をかけ、結果、眼の疲れやそれに伴う身体的な負担へつながる可能性が高いと考えられます。

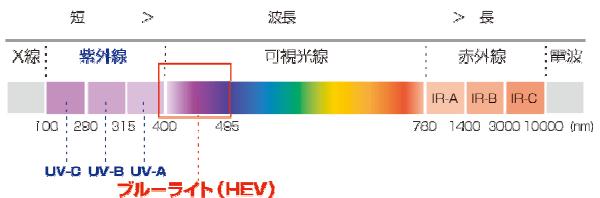
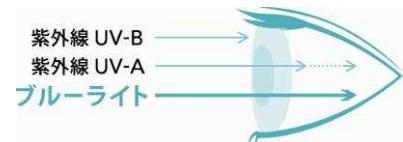
PCなどから発せられるブルーライトの眼への影響はまだ研究段階にありますが、一方でモバイルPCやスマートフォンの登場により現代人の眼を取り巻く環境は急速に変化しています。眼科医としての視点からも、JINS PCのようにブルーライトのカット機能などを備えた高機能保護グラスを日常生活に応じてうまく取り入れ、予防的観点に立ったアイ・ケアの習慣を養って行くことが重要なポイントであると考えています。



★日本マイクロソフト「At Home」でも、JINS PCのモニターコメントが掲載されました >>> <http://www.microsoft.com/japan/athome/>

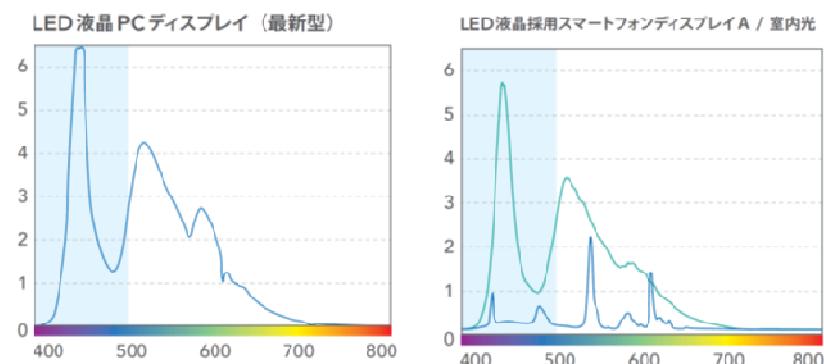
## ブルーライトとは？

- ・可視光線中、380nm～495nm(ナノメートル)の青色光を指す。
- ・可視光線の中で、エネルギーが最も高い光。
- ・目の角膜や水晶体で吸収されずに、網膜まで到達する。
- ・網膜の機能低下を引き起こすと言われ、近年増加傾向にある「黄斑変性症」の要因とも指摘されている。
- ・LEDディスプレイの普及により、接触頻度が急増。



## 増加するディスプレイのブルーライト

- ・技術の進化によりディスプレイに含まれるブルーライトが増加

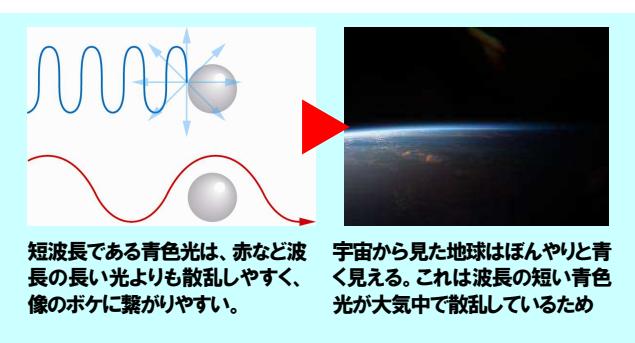


<左図>一般的なPC用LEDディスプレイ

<右図>一般的なスマートフォンディスプレイと室内光

※専用の分光器を用いて波長を計測。ブルーライト領域(水色部分)において波形のピークが確認された。

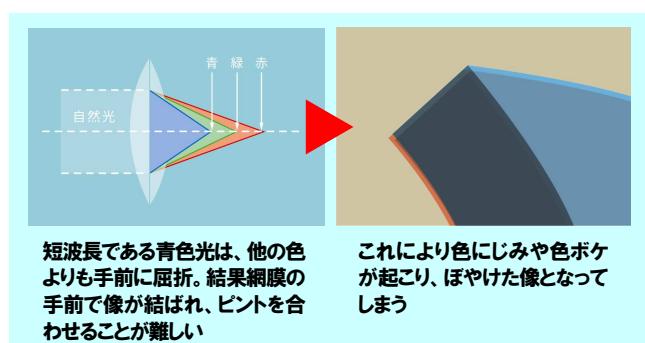
## 目の疲れを引き起こすブルーライトの特性



短波長である青色光は、赤など波長の長い光よりも散乱しやすく、像のボケに繋がりやすい。



宇宙から見た地球はぼんやりと青く見える。これは波長の短い青色光が大気中で散乱しているため



短波長である青色光は、他の色よりも手前に屈折。結果網膜の手前で像が結ばれ、ピントを合わせることが難しい

これにより色にじみや色ボケが起こり、ぼやけた像となってしまう

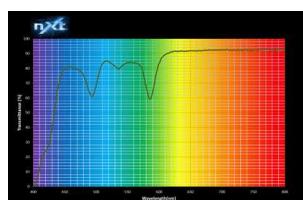
## ブルーライトの脅威から目を守る機能性アイウェア「JINS PC」とは？

- ・パソコン・薄型テレビ・スマートフォンなど、ディスプレイを凝視する機会が多い現代人の眼を守るために開発されたメガネです。



- ・イタリアのインターニュート社と共同開発した独自のブルーライトカットレンズを採用し、パソコンやディスプレイから発生するブルーライトを抑えつつも、ハイコントラスト技術により眼の負担を低減する自然な見え方を維持します。

nxt.



K INTERCAST EUROPE

## 広がる企業導入・クリニックでの取り扱い実績 大正大学においても福利厚生として導入決定！

導入の窓口になっていただいた方に、導入のきっかけやご使用いただいた感想を伺いました

大正大学は創立 80 年を超える歴史ある大学です。現在約 210 名の教職員の方々と約 4300 名の学生が在籍。お話を伺った日は生憎の雨でしたが、西巣鴨にあるキャンパスは、都心とは思えないほど緑が多く、落ち着いた、居心地の良い雰囲気でした。総務部人事課の山田さんと野間さんにお話をうかがいました。

### 【導入のきっかけは？】

(山田さん)私の上長である副局長がJINS PCの事を知って、日々パソコンを使って仕事をする我々には良いのではないか、という提案があった一方で、人事課の女性職員がすでに実際に使っていて、「眼の疲れ具合が全然違う。非常に良い。」という評価があったので、福利厚生の一環として大学の教員・職員の方への導入が決まりました。



### 【利用されている感想を】

(山田さん)私自身は、元々メガネを掛ける習慣がなかったので、最初は「メガネを掛ける」ということに疲労感を感じていたのですが、だんだんと「JINS PC」を掛けていない時の眼の疲れ、たとえばモニターのチラツキが気になるようになりました。まわりの職員にも感想を聞いてみましたが、「効果がある」という方が大半でした。

(野間さん)一番効果を感じるのは、JINS PCを外した時ですね。すごくまぶしく感じます。私自身はあまり感じませんが、同僚からは肩こりが楽になったという話を聞いています。

### 【カラーについて】

(山田さん)「ブラック」や「ブラウン」などのベーシックな色を幾つか決めてしまって、その中から選んでもらおうという声もありましたが、せっかく 16 色のカラーバリエーションがあるので、全色の中から希望を取ることにしました。男性の、特に教員は「ブラック」や「ブラウン」を選ぶ人が多いですが、女性は「レッド」、「ワイン」などの明るい色を選んでいましたね。私は初めにお持ちいただいたサンプルの中から「クリア」を選びました。どうせなら明るい色をと思って(笑)。

\* \* \* \* \*

「オレンジが好き」とおっしゃっていた野間さんの「JINS PC」は「オレンジ」。同じオレンジ系のメガネチェーンがとってもかわいくて、さらにネイルもオレンジでコーディネイト！さらに、さらに、最後に撮らせていただいた写真の背景もオレンジ！なんだかオレンジパワーで元気になってしまいました…山田さん、野間さん、ご協力、ありがとうございました！



### 導入実績(2011年12月1日現在)

#### 企業

日本マイクロソフト株式会社  
株式会社リクルートメディアコミュニケーションズ  
株式会社スパイラル・アンド・カンパニー  
株式会社セレブレイン  
株式会社シルクロードテクノロジー

学校法人  
大正大学

### 取扱実績(2011年12月1日現在)

#### クリニック

医療法人 桑友会 佐藤裕也目科医院  
医療法人社団 南青山アイクリニック  
医療法人社団ライト みなとみらいアイクリニック  
医療法人 REC 名古屋アイクリニック

## 「JINS PC」発売以来5週連続1位を記録

定番ラインナップを軒並み抑え、なんと度なしのメガネが JINS 全プロダクト中販売本数ランキングにおいて5週連続第1位を独走！

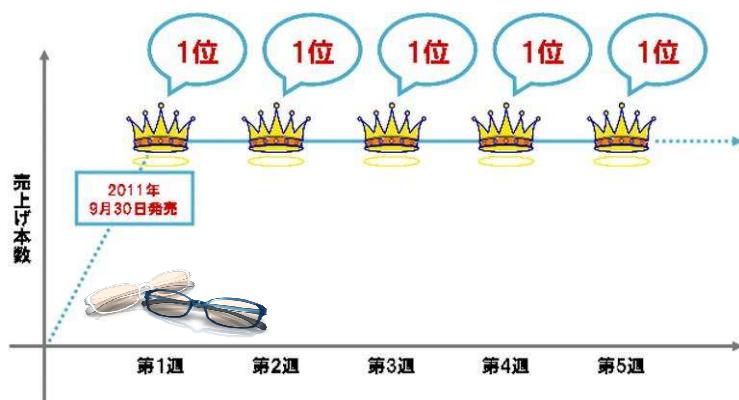
JINS 店頭には、機能性アイウェアを含めて常時約 1500 種以上のラインナップが存在します。その中で、「JINS PC」は「度なし販売」という制約があるにも関わらず、発売以来パソコンやスマートフォンの使用機会が多い都心部の 20 代後半から 40 代のオフィスワーカーを中心に高い人気を獲得し、常に売上げ本数のトップを占め続けています。

これまでの人気アニメ『ONE PIECE』などのコラボレーション商品(\*1)を除き、度なしメガネが販売本数トップを記録したケースは初めてであり、本来「視力矯正」を必要としない非メガネユーザーの来店により、従来には見られなかった新しいアイウェアニーズの喚起につながることが期待されます。

またTwitterにおいても「JINS PC」は常に高い注目率を誇っています。JINS 関連キーワードの中でも常にトップに入る状況となっており、「JINS PC」を媒介に“JINS”ブランドそのものの認知向上にも大きく貢献する事が期待されます。

【JINS 店頭より】全 16 色の豊富なカラーバリエーションの中で特に人気なのは、ブラック、ネイビー、グレー、ダークブラウンなどの主にビジネスシーンで使いやすい定番カラですが、3990 円というお手頃な価格のため、ビジネス用途とは別に、自宅用にレッドやピンクなど明るめの色を合わせて選ぶ方多く見られます。また、度なしメガネという特性を生かして、12 月に入り、年末年始の一風変わったギフトとして購入されるケースも見受けられるようになりました。

\*1 度なし販売。但し、追加料金により度付レンズへの交換可能



※データはジンズ全店のアイテム別売上本数ランキングより集計

### 【JINS PC 商品概要】

- 名 称: JINS PC (ジンズ ピーシー)
- 価 格 : 3,990 円(税込) ※度付は来夏発売予定
- 発 売 日 : 2011 年 9 月 30 日
- フレーム: 1型
- 素 材: TR-90 (JINS オリジナル軽量メガネ Air frame 素材)
- カ ラー : 全 16 色 レッド、ピンク、オレンジ、イエロー、ライトグリーン、グリーン、ライトブルー、ネイビー、パープル、ワインレッド、バーミリオン、ダークブラウン、ホワイト、グレー、ブラック、クリア
- レンズ : NXT ブルーライトカットレンズ



■当リリースに関するお問い合わせ先■  
JINS PC PR事務局 (サニーサイドアップ内) 担当: 奥山/加藤/矢島  
TEL: 03-6894-3200 FAX: 03-5413-3050